

旭川市民文化会館整備基本計画の策定期間延長について

1. イメージ模型を活用した展示PR・意見交換

- ・ 市民文化会館エントランスホールでの展示（～3月末まで（予定））
- ・ 普段、市民文化会館を利用しない人に向けたPR・意見交換
→旭川駅、イオン旭川西、市役所1階
- ・ 学生など若い世代に向けたPR・意見交換
→高校演劇部、高校ダンス部、中学校生徒会、小学校社会科見学



2. 寄せられた意見：管理運営面に関する様々な意見

- ・ アーティスト公演をもっと増やすよう、会場費の軽減など
- ・ これまで旭川で実現できていなかったオーケストラやバレエ、オペラなど
- ・ 札幌のような市民劇団をつくり、運営・練習・発表したい
- ・ コミックマーケットのような催し

等

→現状の「管理運営手法」では実現できないアイデアが出てきた

→施設の規模や内容の議論に合わせ「管理運営面」について議論する必要がある

3. 管理運営面の検討

- ・ 第8回 基本計画検討会（12月4日）より、管理運営面に関する検討を開始
→市民意見を参考に「事業アイデアカード」を作成し、これを使用してワークショップ形式で議論
- ・ 3月にあと1回の検討会を行い、管理運営面の大まかな方向性を検討



4. 基本計画策定期間の延長

- ・ 当初、令和7年度中の基本計画策定を見込んでいたが、管理運営面の検討が追加となったことを踏まえ、丁寧な議論を行うため、策定期間を延長し、令和8年度中の基本計画策定を目指す